



ペプチド医薬品開発のひむか AM ファーマ、シリーズ B 追加資金調達を実施

海外 Phase1 試験等の創薬開発を進展

指定難病の潰瘍性大腸炎などに向けたペプチド（アミノ酸の結合体）医薬品を開発する、ひむか AM ファーマ株式会社（本社・宮崎市、以下ひむか AM）は 2022 年 1 月 14 日、シリーズ B ラウンドの追加資金調達をクローズしました。シリーズ B ラウンドでの調達総額は 6 億円を超え、この資金を用いて開発品「HM201」のオーストラリアでの Phase1 試験等の創薬開発を実施します。

■ 臨床試験

ひむか AM は、多彩な生理活性を有するペプチドホルモン「アドレノメデュリン（AM）」をベースとした創薬開発を実施しています。ひむか AM の開発品である「HM201」は、炎症性腸疾患に対する新たな治療薬として開発が進められており、2021 年 12 月にオーストラリアにおいて、Himuka AM Australia Pty Ltd.（ひむか AM の現地子会社）による Phase1 試験が開始されました。

■ シリーズ B 資金調達

今回のシリーズ B ラウンド追加資金調達に参加した主な投資家は、Fiducia GrowthTech 投資事業有限責任組合（無限責任組合員：Fiducia GrowthTech 有限責任事業組合）、ナント CVC2 号投資事業有限責任組合（同：南都キャピタルパートナーズ株式会社、株式会社ベンチャーラボインベストメント）などの投資家です。ひむか AM のシリーズ B ラウンド調達累計額は 6 億円を超え、シリーズ A ラウンドからの調達累計額は 12 億円を超えました。ひむか AM は、オーストラリアでの Phase1 試験をはじめとする HM201 の創薬開発を着実に実施します。

ひむか AM 代表取締役の新城裕司は次のようにコメントしました。「ひむか AM はアンメットメディカルニーズの解消を目指しています。シリーズ B での調達資金をもとに、我々が提案する新しいアプローチによる安全性の高い薬を早期に提供すべく、臨床試験等の HM201 に関する創薬開発を進めて参ります。」

<会社概要>

社名：ひむか AM ファーマ株式会社 事業：新規創薬シーズの研究開発、ライセンスング

設立：2017 年 2 月 1 日 所在地：〒880-0812 宮崎県宮崎市高千穂通 2 丁目 5 番 36 号

Web サイト： <https://www.himuka-am.com/>

宮崎大学発ベンチャー企業、J-Startup 企業